



緊急報告 9月17日の豪雨による仙北市内の被害状況について

9月15日の午後7時の降り始めから、17日午後10時までの雨量が、鎧畑で277ミリ、桧木内268ミリを記録し、鎧畑では24時間雨量が観測史上1位となる244ミリを記録しました。

仙北市では、17日午後3時に市民福祉部長を本部長とする災害警戒対策部を角館庁舎に設置し、午後4時に各地域センター長を部長とする現地災害対策部を各地域センターに設置。消防団をはじめ、職員を招集し、情報の収集や危険箇所の警戒、土のう等による越水防止、小型消防ポンプ車による排水作業、住民の安否確認等を行いました。

18日20時現在の被害状況は次のとおりです。

区 分		被 害	
住家被害	床上浸水	13世帯	45人
	床下浸水	58世帯	207人
非住家	公共建物	3棟	
	その他	9棟	
その他	道路	3箇所	
	河川	2箇所	
	土砂崩れ	5箇所	
	土砂流出	6箇所	



上桧木内宮田地区の桧木内川

※広報印刷の関係で、災害発生翌日の18日20時現在の被害状況をお伝えいたします。現在、農林業関係の被害も含め被害状況を調査中で、調査が進むにつれ被害は拡大する場合があります。市としては一日も早い復旧を目指し努めてまいりますので、市民の皆さまのご理解、ご協力をお願いいたします。

仙北市(角館地域)総合防災訓練

平成19年度仙北市総合防災訓練が、8月29日、16年ぶりに角館地域で実施されました。

この訓練は、旧大曲仙北郡の町村単位で持ち回りで開催され、防災関係機関と地域住民が協力して災害の予防や災害時の迅速な対応ができることを目的に行われました。

当日は、火災警報発令中の仙北市を震源とする直下型の強い地震が発生。建物の損壊のほかライフラインにも被害がおよび田町山造成地の一角では土砂崩れが、また、重要伝統的建造物群の一角や町内数カ所で火災が発生した想定。



武家屋敷での火災防御活動



はしご車を使っでの救助訓練



地上からの放水と消防防災ヘリによる空中からの消火訓練

訓練は5会場に分かれ、地域住民参加の避難誘導やけが人の搬送などのほか、県の消防防災ヘリによる空中からの消火訓練が行われるなど大掛かりなものとなりました。武家屋敷地区で行われた初期消火訓練には町内の自主防災組織のほか住民も参加し、バケツリレーの訓練を行いました。

田沢湖消防団第6分団全県制覇!

第44回秋田県消防操法大会が9月6日、秋田県消防学校(由利本荘市)を会場に開催されました。

小型ポンプ操法の部は県内から各支部大会を勝ち抜いた全9チームが参加。仙北市からは田沢湖消防団第6分団が出演し、日頃の厳しい練習の成果を発揮して見事優勝をかざりました。おめでとうございます。

選手名…指揮者・佐藤誠進、1番員・高橋敦、2番員・黒沢和徳、3番員・平岡悟(※敬称略)

